

RA協議会 第3回年次大会 企業セッション

---

# 「知の好循環」のためのパラダイムシフト ～所有から利用へ～

2017年8月30日

---

NRIサイバーパテント株式会社

「日本再興戦略2016」にて、2025年までに企業から大学、国立研究開発法人等への投資を3倍増とすることが明文化された。

	課題	対策のポイント
産学連携本部機能の強化	企業の一組織と研究者個人との連携 ⇒小規模・小額な共同研究	部局横断的な共同研究を企画・マネジメントできる体制を構築し、具体的な目標・計画を策定
資金の好循環	共同研究の適切な費用算定がされない ⇒費用不足による大学経営への悪影響	人件費、間接経費、戦略的産学連携費を積算し、共同研究の適正な対価を設定
知の好循環	事業化視点の乏しい知財マネジメント ⇒企業の知財戦略の複雑化・多様化に対応できず	高度な知的財産マネジメント ・非競争領域の知的財産権を中核機関に蓄積 ・共同研究の成果の取扱いを総合的視点で検討
	「組織」対「組織」の共同研究により生じる多様なリスクのマネジメントが不十分	産学連携リスクマネジメントを一層高度化し、産学連携活動を加速化しやすい環境を醸成
人材の好循環	大学と企業等の組織の壁を越えた、人材の流動化が限定的	大学と企業間によるクロスアポイントメント制度の促進大学の人事評価制度改革を促進

出所:「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン」(H28.11.30 経産省)よりNRIサイバーパテント作成

## ■論点

- ・知的財産マネジメントと産学連携リスクマネジメントのバランスはどうあるべきか
- ・「産」から「学」に求められる要求は変わってきているのか
- ・大学、産学連携のマネジメントツールとしてのICTはどうあるべきか

## ■セッション構成

- |   |             |
|---|-------------|
| 1)NRIサイバーパテントの大学ソリューションに関する取組み<br>田嶋 龍太郎(NRIサイバーパテント株式会社) | 9:20~9:35   |
| 2)安全保障輸出管理システム<br>宮林 毅 様(国立大学法人名古屋大学)                     | 9:35~9:55   |
| 3)アカデミックプラットフォームによる共同利用型サービス<br>佐野 正孝 様(一般社団法人大学支援機構)     | 9:55~10:15  |
| 4)ディスカッション<br>進行役:桐生 健一(NRIサイバーパテント株式会社)                  | 10:15~10:50 |